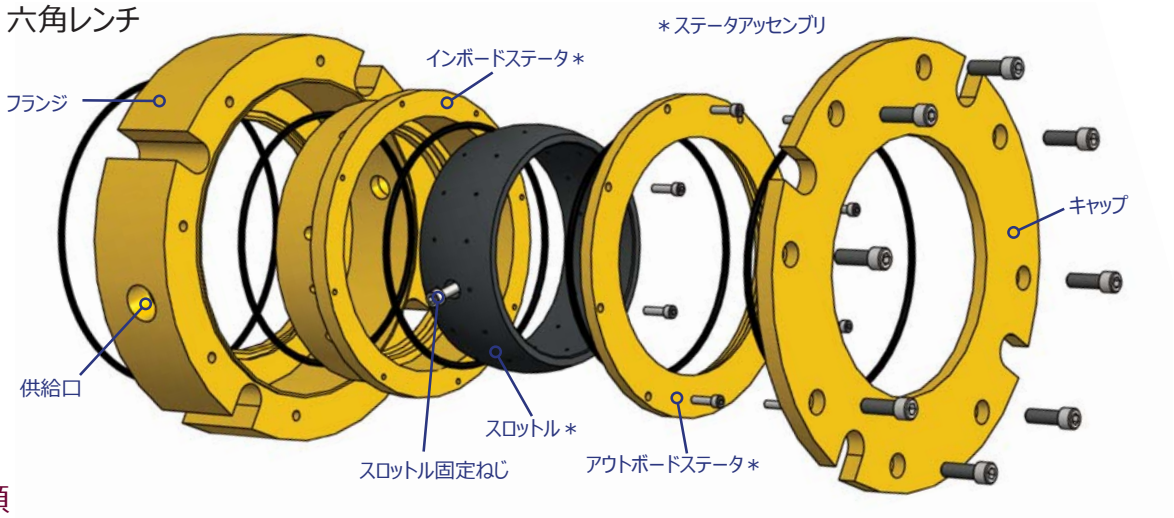
AIR MIZER® 組込手順書（一体型）

AM SMOOTH BORE (HT, ATEX), AM FOOD GRADE (ATEX) - SOLID製品内訳

- (1個) エアーマイザー（ＡＭ）スムースボア　一体型シャフトシール
- (3個) 六角レンチ



▪組込手順

1- スロットルの動作確認:

スロットルなどの内部部品がキャップとフランジ内で動くことを確認します。（図A）注：工具などを使用してステータアッセンブリを無理に押し込まないでください。スロットルなど製品に損傷を与える可能性があります。

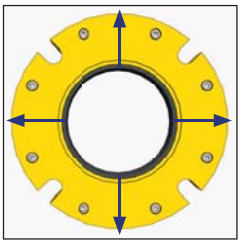


図 A

2- 清掃:

組込み前にAMを取付ける周辺を清掃し、バリや塵埃を完全に取り除いてください。(図 B)

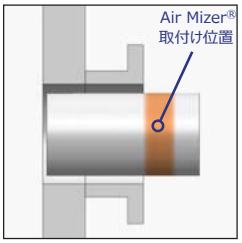


図 B

3- 偏芯の確認:

直角定規（スコヤ）などを使い、スタフィングボックス端面（相手端面）と軸の直角度を測定します。(図 C)
1.5度以上の偏芯している場合、組込前に必ず当社へご一報ください。

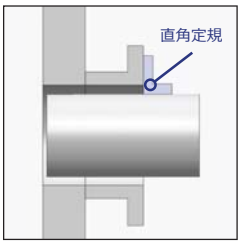


図 C

4- 振れ測定:

可能ならば、ダイヤルゲージで軸の振れを測定します。これは軸の芯だし調整に有効な手段です。芯だし調整することでシール性が向上します。(図 D) 3.175mm以上の軸振れがある場合は、当社へご一報ください。

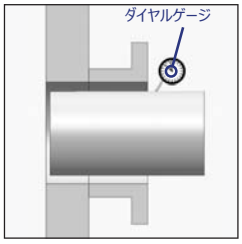


図 D

5- ＡＭの取付け:

ガスケットまたはシーラント（ＲＴＶ）を相手面に取付／塗布します。(図 E)

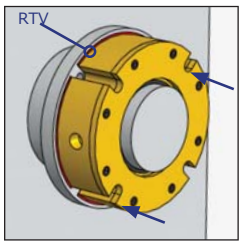


図 E

6-AMのボルト取付け:

AMを仮締めして取り付けます。(図 F)

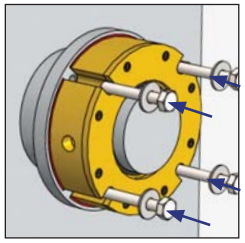


図 F

7- AMの芯出し:

AMは芯出し後に確実に固定してください。
同梱されている六角レンチ3本を等分に軸とステータ間に配置し、軸とAMの芯出しを行います。(図 G と H)

(次項へ続く)

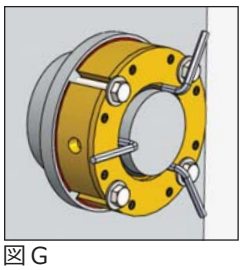
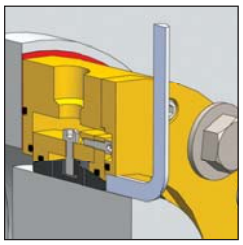


図 G



図H

AIR MIZER® 組込手順書（一体型）

AM SMOOTH BORE (HT, ATEX), AM FOOD GRADE (ATEX) - SOLID

組込手順（続き）

8- AMの固定:
軸とAMの芯出し後、ボルトを締結しAMを装置に確実に固定します。

9- シールへの気体の供給:

気体供給のため必ず1/2インチ以上の配管をAMに接続し反対側に圧力計を組込みます。(図 I)

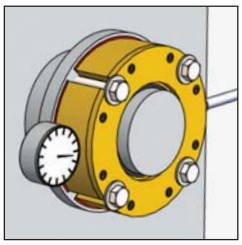


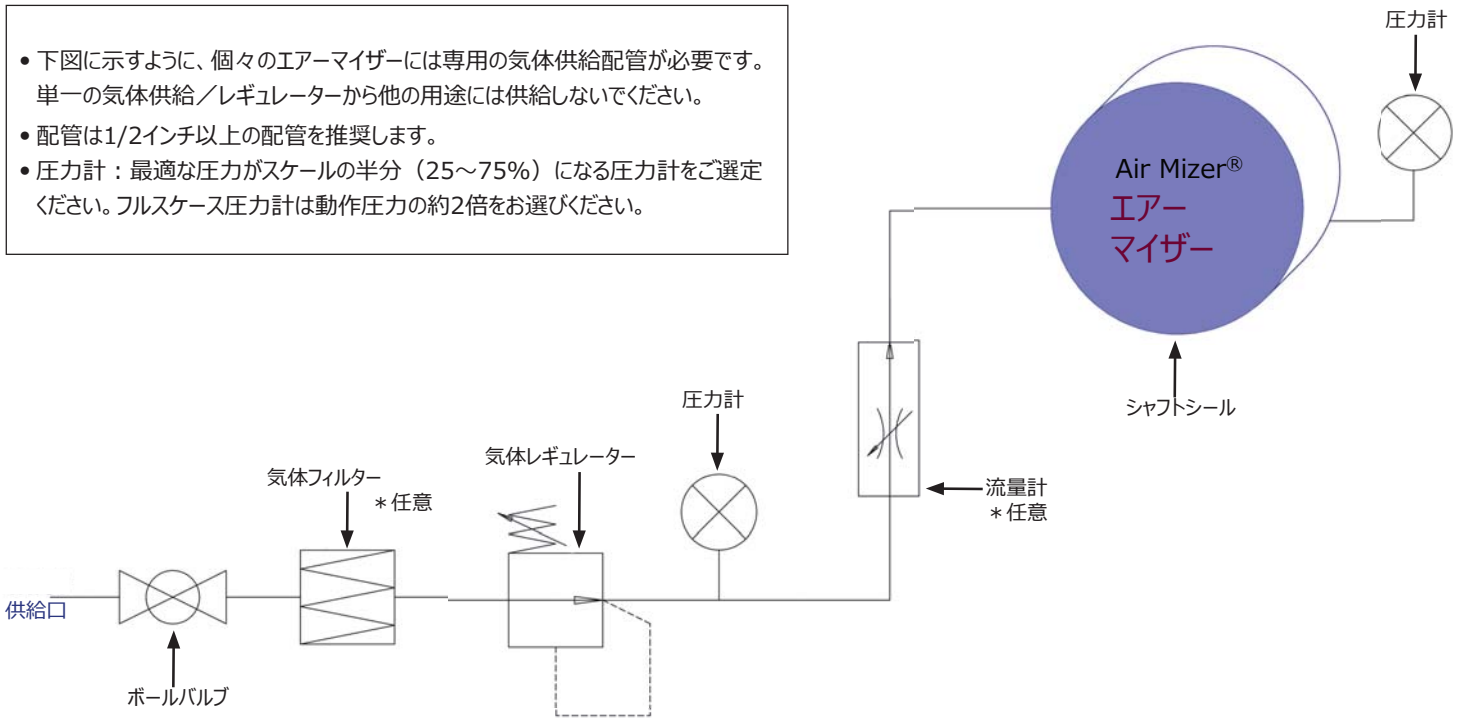
図 I

10- 供給気体の圧力調整:
容器の内圧より5-10 PSI (0.034-0.069MPa)以上の圧力で調整します。

注記 ：エアーマイザーを正しくお使いいただくために、安定した気体供給と回路設計が必要です。常に気体の供給をご確認ください。

エアーマイザー　気体（空気／ガス）供給回路図

- 下図に示すように、個々のエアーマイザーには専用の気体供給配管が必要です。単一の気体供給／レギュレーターから他の用途には供給しないでください。
- 配管は1/2インチ以上の配管を推奨します。
- 圧力計：最適な圧力がスケールの半分（25～75%）になる圧力計をご選定ください。フルスケース圧力計は動作圧力の約2倍をお選びください。



※本説明書は英文「Air Mizer Installation Instructions - Solid AM Smooth Bore」を意訳しています。
※本説明書は製品の組込み・使用により生じた損失や損害に対して責任を負うものではありません。
※本説明書は正確を期してはおりますが、正確性・完全性を保証するものではありません。
※個別のアプリケーションについては、仕様の確認が必要です。当社へお問い合わせください。

福田交易株式會社